

市販ソフトを使わずに
表紙画像を作る方法

other-world
(アザー・ワールド)

市販ソフトを使わずに表紙画像を作る方法

私は市販の画像ソフトを持っていません。

それで、バブーで用意してくれているエディタで表紙をつくってみました。このあと冊数が増えていけば、同じデザインの表紙を何冊もつくることになってしまう。

もう少し変化をつけられないかと思って、ウインドウズ付属のペイントで表紙がつかれないか試してみました。

やってみると、バブーのエディタを使うよりは時間が多少かかりますが、やれます。

その実験途中で気づきましたが、スキャナなどで取り込んだ手書きの表紙や写真を、表紙に適したサイズに変更することもできます。

私のパソコンのOSはVistaなので、このあと紹介するのはVistaの場合です。ペイントはそれ以前のOSにも入っていますが、以降のOSはよくわかりません。

ペイントの起動

スタート→すべてのプログラム→アクセサリ→ペイント

最初からつくる場合

- 1 上部ツールバーの「変形」をクリック
- 2 キャンパスの色とサイズをクリック
- 3 幅「724」、高さ「1024」、単位は「ピクセル」

無地一色にタイトルや作者名だけの場合

- 1 上のパレットから好きな色をクリック（パレットにない色はダブルクリック）し、色を選ぶ。
- 2 左バーの「塗りつぶし」をクリック。
- 3 画面上でクリック。
- 4 「A（テキスト）」をクリック。文字の色は上部パレットで。
- 5 左バーの下部にある図形のアイコンは、上が文字入力の範囲が白抜き、下が背景色のまま。どちらか選択。
- 6 画面上でテキストを入れる範囲を決定
- 7 上ツールバーの「表示」→「書式バー」で、字体と文字の大きさを決める
- 8 テキスト範囲内にタイトルなど入力

ちょっと変化をつける例

- ・左バーの四角や丸、各丸四角をクリックし、画面に図形を描き、図形の外と内側に別の色を塗る。（本書の表紙はこの方法で作りました）
- ・左バーの直線やブラシなどで模様を入れる。

ペイントを使って画像サイズを変えたい場合

- 1 上部ツールバーの「変形」をクリック
- 2 「サイズ変更と傾斜」をクリック
- 3 サイズ変更の「水平方向」と「垂直方向」の％を、どんぶり勘定で入力。
- 4 「変形」の「キャンパスの色とサイズ」を見て、幅724以下、高さ1024以下ならOK。

以上です。